

因乘須知

宋周元遜著

印本

用藥須知卷之四

金鐵土石

黃丹 即丹ノコトナリ和製可用。是燒鉛所製也。服食家ニ朱砂ヲ丹ト云ニヨツテ此ニハ黃ノ字ヲ付テ黃丹ト名ヅケテ分之。然ルニ庸醫不辨。方書ニ黃丹トアルニヨツテ藥家ニ黃丹ト云モノヲ求ム。黃丹ハ未熟。スシテ帶黃色モノヲ以テ應之。是未煉熟ノ黃丹ナリ不可用。

輕粉 和名ハラヤ俗ニ伊勢ヲレロイト云以水銀製之。其性有毒與朱同シ不可誤入口。山椒能解其毒。

胡粉 即京ヲレロイナリ鉛ヲ以テ製衣ス無毒ア名定粉其

上品ノ官粉ト云興黃丹性同シ與輕粉大ニ殊ナリ不可混同ス

白望 イーリグチ 白ツチ 三カキスナ 今以此水飛シテ擬

白粉或雜之又唐ノ土ト呼ブ

蜜陀僧 藥店ニ有金銀二種銀蜜陀ハ真ナリ金蜜陀ハ他物ナリ不可用

自然銅 藥店ニアルモノハ土塊ノ如キモノナリ非真此物金色銀色鐵色ノ三種アリ金銀二色ノモノハ紀州熊野ヨリ産ス鐵色ノモノハ信州上田ノ旁邑ヨリ出ツ切目石ト名ク按ニ無名異自然銅蛇含石ニ物大抵相似タリ皆小

方ニ解ルニ方解石ニテハナヤク

碎石ニテニアツマリテ成道モノナリ衝碎スルニ圓ニ解スルモノハ無名異也方ニ解クルモノハ自然銅ナリ方圓不定モハ蛇含石也功用大抵相似タリ

蛇含石 漢アリ和ナレ此無名異ト一物ニ二種ナリ是蛇虫至穴蟄藏所含ノ石ナリト云說ハ傳會ノ說ナリ本ハ蛇黃石ト云蛇黃岡ハ地ノ名ニシテ其處ヨリ出ル石也其他所ハニ出ソ未聞於蛇穴得之者若蛇含石ナスハ處々竹林藪澤間ニ有ヘキナリ然レバ此モ亦金銀或銅鐵ノ氣感シテ所化結ノ石ナル故ニ平地蛇穴ニハ無之近世倪朱謨ガ本艸彙言ニ辨之明ナリ

上古印ノ官粉ト云興黃丹性同シ與輕粉大ニ殊ナリ不

可混同^ス

白堊 イーリヅチ 白ツチ ミカキズナ 今以此水飛シテ凝^ヒ

白粉或雜之又唐ノ土ト呼ブ

蜜陀僧 藥店ニ有金銀二種銀蜜陀ハ真ナリ金蜜陀ハ他物ナリ不可用

自然銅 藥店ニアルモノハ社塊^{カタマリ}ノ如キモノナリ非真此物金色銀色鐵色ノ三種アリ金銀二色ノモノハ紀州熊野ヨリ產ス鐵色ノモノハ信州上田^{ウエダ}ノ旁邑ヨリ出ツ切目石^{カットストーン}ト名ク按^ス無名異自然銅蛇含石ニ二物大抵相似タリ皆小

碎石ノ一處ニアツマリテ成^ルモノナリ打碎スルニ圓^ルニ解スルモノハ無名異也方^ハニ解クルモノハ自然銅ナリ方圓不定モハ蛇含石也功用大抵相似タリ

蛇含石 漢アリ和ナシ此無名異ト一物ニ二種ナリ是蛇虫至穴^ハ蟻藏^{ムシ}所含ノ石ナリト云說ハ傳會^{ハシナセ}ノ說ナリ本ハ蛇黃石ト云蛇黃岡ハ地ノ名ニシテ其處ヨリ出ル石也其他所ハニ出ソ未聞於蛇穴得之者若蛇^ハ含石ナスハ處^ハ竹林藪澤^ハ間ニ有ヘキナリ然レニ此モ亦金銀或銅鐵^ハ氣感シテ所化結^スノ石ナル故ニ平地蛇穴ニハ無之近世倪朱謨^{ハシナセ}ガ本艸彙言ニ辨^{セイ}之明^{タメ}ナリ

無名異 外科ノ用ニ入ル和漢皆可用無偽

五色石英 和邦處々ノ山中ヨリ出之其形必六稜如刪
成此水精ノ英花ナリ巖石ノ上ニアツマリ出ツ俗ニ此水
精ト云是ナリ本艸ニ水精ト石英トヲ分テ爲^レ一其石

英ノ根ヲ水精トスト云ハ非ナリ根ハ水精琳ニシテ非水精

不可用和産ハタゞニ種白黒紫ノモノアリ皆水精ト稱
ス藥ニ入ニハ白モノ尤勝ル鑿^{カツ}ニ用ニハ貴此繫者ト云

鍾乳 和産最好キモノアリ和州大峯洞穴ノ中ニ産スル
モノ真多シ其外豫州等ニモアリ色赤シテ飴色ナル好
品トス白色ノモノハ下也其貼^{ハル}岩石處ハ鍾乳牀ト名ヅク
擇去

混用ニ宜擇去灰白色ニシテ似牛角中無鬆者ハ本草
ニ所謂孔公孽也下品又一種鵝管石アリ漢渡アリ
和產稀ニアリ鍾乳ノ一種ナリ功用太抵相同シ小軸ト稱
スルモノ佳ナリ又鵝管ノ名ニヨジテ鳥翅ノ莖ニ偽混凡アリ宜
擇去

石膏 漢渡真ナリ即軟石膏ナリ此物硬軟ノ種アリ
入藥用ニ軟石膏ノ佳トス丹溪朱氏格致餘論石膏
論ニ辨之當從之倭產多ハ硬石膏ナリ硬石膏ハ所在山
中ニ多シ叡山愛宕山皆有之似條石一般也但條石打
破スハ成片テ碎ヤスシ石膏ハ不成片此其異也

滑石 和漢共ニアリ漢々上トス近來肥後ヨリ出ヒ燒山石

是亦此種類ナリ

寒水石 和産アリトイヘ極少シ今藥舗ノ寒水石、皆方
解石ニシテ非寒水石用モノ宜辨之方解石ハ自然ノ石ナ
リ佐州等ニ出ツ。ハイギリト云寒水石ハ塩地ニ生ス塩精
凝結シテ成ル試之法漬水融化スルモノ是眞ナリ

青蒙石 漢渡數品アリ其石未熟時ハ青白ニシテ温石
ニ似テ燒之ハ金色ヲ現スルモノ眞ナリハシメヨリ金色ナル
多ク偽物ナリ序ヲ成テ似雲母片モノハハブト云モノ非
眞此物入滚疼丸中宜擇用

花蒼石 漢渡タゞ一種眞ナリ和産未聞

硫黃 三種アリ鵝白鷹白自鷹白ニグチニ品ナリ火口人
家日用ノ發燭ニ用ユルモノ是ナリ最粗品ナリウノ目タカ
ノ自ハ臭氣少ク上品ナリ鳥銚ノ用及藥用ニ入ル但諸瘡
ヲ治スル傳藥ニハ火口ノ用ベシソノ功最スルドナリ丸散
ノ用ニハウノ目タカノ目佳ナリ和方金屑丸ト云解毒藥
ハ菊銘石硫黃一味ナリ此モ亦ウノ目タカノ目ノ可用劣
自ハ黃色ナリウノ目ハ青シ

雄黃 今ヲワクト呼フ是ナリ有二種鷄冠雄黃ヲ上ト
ス色通紅ニシテ有光古渡ノ中ニ人形手ト稱スルモノ是ナ

リ稀ナリ今所有者ハ多クハ下品ニシテ色惡ク氣臭シ
是本艸ニイヘル薰黃ナリ其中ワリ出シト稱スルモノ好レ
色赤ニ真ナリ可用煮雄黃、鷄冠ニ造ル法群碎錄見
ヘタリ然レモ係偽造難入藥用雄黃薰黃共ニ各有功
能之所宜。

雌黃 今画工ノ所用ノモノヲレワウトイヘ凡はハ藤黃ニシテ
非真且有毒麻舌不可入藥漢渡ノ中一種上古曰雌
黃アリ是真ナリ宣訪問藥肆及永長崎人擇真而入藥
辰砂 漢渡真ナリ和未詳

綠青 奈良口ク青 岩口ク青ノ二種アリ入藥用ニハ皆

ナテロク青ノ可用奈良ハ赤銅ノサビナリ眼科方ニ多ク
用是ナリ岩ト云ハ其種石類ニシテ性功大異ナリ繪畫
及額字図等三用ニ入藥用

綠礬 藥家ニ唐口クハト稱スル真ナリ口クハ綠礬ノ唐音
ニシテ非和名和ハ毒物ナリタゞ漆家ノ用ニ入ルノニ色似
タルニヨツテ犯之誤ナリ謹不可入藥用

硼砂 二種アリスキボウシャト云ラ藥用ニ入ル色白シ油ホ
タシハ工匠ノ所用漢ヨリハマニ成シテ來ルヲ撰ニ別テ爲
二種耳

芒硝 漢ヨリ來ル是ナリ和產未聞味煉ア朴硝ト云ア

ラエシセウト名ク然レニエンセウハ本邦本産之朴硝無之
本艸ニ水硝火硝ノ辨アリエシセウトハ出處本異ナリ功能
モ各別ナリエシセウノ名ニヨツテ不可混同

石灰 和產ナリ經年古石灰ヲ可用但シ石灰ニ有種
海蛤蠣殻ヲ以テ焼成スモノハ蛤灰ト名ク性功別也
可誤用真ノ石灰ハ近江伊吹山ヨリ出ル白青色ノ石ヲ
焼成スモノ是真也

百艸霜 カドトニタインスミ田舎ノ葉艸等ヲ多ク燒ケ竈ノ
ヒタイノスミヲ取用エ金臍墨ハ性重ク百艸霜ハ性輕浮ナリ
主治殊異ナリ和醫多ク百艸霜金臍墨ヲ混シテ用藥

功ナキト多シ治瘡黃丹丸等ニハ百艸霜ヲ用ニ誤テ
金臍墨ヲ用ハ無功フニ宇治田氏醫學辨害三辨セ
リ宜擇用

金臍墨 カノノヘソノスミ 又ナベスミ

蚯蚓泥 ミヅノウゴモアル土ト名六一泥六一泥ト稱ル
モノ同名異種アリ其說舉于下凡方書ニ以六十泥
封固スルトイフ者ハ其方ニ從テ可擇用

○王肯堂證治準繩六一泥法

礬石 黃泥裹火燒
下伏時研細 如血取
出研細 蚯蚓糞 木髓以黃泥裹火燒通赤
鹹土 鹽各壹 斤
黃泥壹 斤

同爲末以紙下處搗和成泥○

丹房須知云藥
泥用黃土蜂粉

石灰赤石脂食鹽六味各一兩爲末名六一泥水調之以泥鴨入佛書有六一泥法名同而實

異文煩而不載之

見于王維詩集註

昆蟲魚介

蜂蜜

凡

蜜二數種アリ入

藥用

六蜂蜜ヲ貴フ和邦

諸國ニ蜜蜂ヲ養テ蜜ヲトル古ヨリ紀州熊野蜜ヲ貴フ今諸國ヨリ出ツ近來以沙糖偽造スルアリ味相似タリトイエ難爲藥用試眞偽法ハ綱目ニ詳ナリ宜擇用

白蠹蠶

和產自死ノ蠹色變

白

モノ桂ナリ烏黑ノモノハ

不用

全蝎

和名サソリ漢渡アリ蟻ノ一種ナリ頭足ヲ不去シ

テ用ニ故ニ全二字ヲ付テ示ス虫ノ名ハタ、蝎ト戰ニ稱スベシ唐ヨリ來ルハ塩ニ漬テ來ル水ニヒタシ洗塩味盡シテ可用

蟬蛻

セミノスケガラ樹上ニアルヲ用ニ藥家ニ木ビリト稱

ス寒蟬等ノ蛻ハ不堪用

蚕虫

一名錢駄兒丁名土蠶積年塵窖ノ中ニ多ク生ス

形圓扁色黑有翅申有光形鱗ニ似タリ又金電子ニ似テ小ナリ

五倍子 フレ是忠ノ所造ノ窠^スナリ塙^{スル}麸^デ子^キ樹及^シ千サノ
木ノ枝間ニ多ク造^ル之^ヲヌルテノ木ニ結^ブモノヲ可^シ用^ス
百藥煎 和名阿仙藥和製^ス用^ス泉州堺^{ニテ}製^ス之^ヲ品^ス
ニ有^リ上^下宜^シ擇^ス用^ス近世漢土^ノ書^ニ孩^ガ兒茶ト稱^スルハ
多クハ百藥煎ヲ云ト稍若水云ヘリ孩兒茶ハ碾^ヒ襟^ヒヲ
竹筒ニ入^テ謙^シ泥^ミ中ニ漬^シ泥^ミテ久シテ變化^{スル}ヲ待^テ
取用^スエ百藥煎ハ五倍子ヲ以^テ煉^シ製^ス製法元來各
別也明^ニ末^ノ書^ニ多ク一物混^シ稱^スト見^{ヘタリ}
地龍 ミズ庸醫^ウゴロモナノフトス誤^{ナリ}但和方ノ藥^ス
地龍ヲタゴロモチト心得來レリ可從其說^ス若用^ス漢方^ハ

地龍

ミズ庸醫^ウゴロモナノフトス誤^{ナリ}但和方ノ藥^ス

穴シテ蟻^{アリ}用^{ヘシ}

蜈蚣 ハカナ金頭蜈蚣ト方書ニアル是ナリ大八九寸以上
ノモノヲ用^ユ和俗誤^テ百足虫トス百足ハ馬^{マダラ}ノ異名ナリ
山谷詩二百足馬^{マダラ}笑驚^{モモキ}是ナリ和名エシザムシ筑前
ニハダイロウト稱^ス蜈蚣トハ絶^テ別ナリ

蟾酥 ヒキカヘルノアブラ和俗多ク蟾蜍ト^ハ蝦蟆ト^ハ誤^ス混^ス
蟾蜍ハヒキ也蝦蟆ハカヘル也酥^ス取^{ハシ}ヒキ^ス用^{ヘシ}

蟾猫 和產真ナリ唐多クハ氣蟾^{ハシモ}ヲ雜ニ是亦班猫ノ一種
ナリ

龍骨 真ナル者絶^テ稀ナリ故二種ノ白石^ヲ以^テ代^ス之今漢

ヨリ渡ストコロノ者是ナリ李肇國史補ニ不知シテ大魚
骨トス誤レリ倪朱謨カ本艸彙言ニ詳ナリ因載于左
倪朱謨曰龍骨一品本經謂死龍之骨陶氏謂
蛻化之骨後之鱗度者辯訟紛々總之未嘗親
見此轉退之所以有獲麟解也竊以龍爲神物
或飛或潛或大或小靈奇變化莫可色相是必
無死理卽曰肉血生養終須尸蛻然外有爪牙
鱗鬚鬚角之形內有節骨府藏吞吐之具其骨
雖經蛻化寧非血肉所滋自當有髓有節有竅
有裕一經火燒酒淬中之津氣油液當必滲透

雖積久土化性或常存今火燒則頑硬無烟口
咽則冷淡無味搗研則堅燒不塵輒萬廻方細
燒以齒呴之仍破如石屑號曰龍骨朱甚惑
之間嘗過晉蜀山谷爲訪所產龍骨之處岩石
稜峭谿徑墳衍則有礎如龍鱗隱若瓦瓦
者隨地掘之盡皆龍骨豈真龍之骨有若此之
多而又皆盡積於梁益諸山也要皆石燕石蟹
之倫蒸氣成形石化而非龍化耳朱實有見於
此不敢不爲置辨

紫菊花 和漢共ニアリ益壽比天膏二入方八萬病回春

ニ田ノ耐鯉ノ所造ナリ江州湖中ニ間有之錢大用沾
幼全書曰紫稍花即湖澤中鯉魚生卵於竹木上
是也今漢ヨリ來ルモノ並ニ和邦ノ所產ノモノ見ニ皆鱗
ニ祐^{ホウ}レテ其色硯色^{アカ}缺乏^{アヒ}ニ舌ニ着モノ真ナリ

穿山甲 漢漫アリ和ナシ一名陵鯉或云細鱗ノ處最勝ル
按ニ病ニ因テ宜ニ量テ可用不可拘細鱗

真珠 伊勢ノ上トス蚌珠ナリ尾張ノ產次之イカイノ玉ア
サリハマクリノ玉等ノ混シ入瓮擇用其外アコヤノ玉ハ大サ
樂華實ホドアリ是海扇珠ナリ玲瓏透徹淨瑩無比
最上第十八眼珠用然レニ極テ難多得此物唐人高

價ニ求テ冠佩ノ飾トスト云其他鱗魚江瑞柱ノ珠ナリ亦
上品ナリ通シテ真珠ト稱ス蚌蜺ハ下品ナリ白色加枯骨
殊テ無光彩不入藥用

牡蠣 カキガラ木草ニ近頃ノ者ヲ用ト云ヘリ和ニモ左顧ノモ
ノアリ然尾可通用

鱉甲 和產トシガメノコウ即俗ニスホント云是ナリ一一名ハ園
魚誤テイシガメノ甲ヲ用ハ非ナリ右ガメハ龜甲ナリ非鱉
本艸ニ無肉堵者ヲ龜トレ有肉裙ノ爲鱉斯ニニハ甲腹
ノ際ノ四邊ニ肉裙アリ龜ノ類ニ無之今大ナル海龜ヲ用
エハ非ナリ其大ナル海龜蠣ト名ツク非鱉本艸ニ出

タリ可考

龜甲 石ガメノコタ○龜板 イレガメノハライタ

龜膠 漢ヨリ渡ル又石龜ノ甲ニテ可製用

石次明 アワビノカラ本岬ニ九孔ノモノヲ用トイヘ必シモ不可拘其意菖蒲根九節ノモノヲ用ト云ニ同シ修養家拘

忌ニ出タリ其説見前菖蒲下

海螵蛸 ハウサカノ甲ナリ久シク雨露ニ曝スモノ佳ナリ

禽獸

白丁香 和産スマ立フン雄ハトガリ雌ハ丸シ以此可辨然レバ小禽糞相混ズルモノアリ功用太抵雖不異亦

宜擇採

五靈脂 漢產寒號虫ノ糞ナリ和產ナレ

麝香 真ナルモノ難得麝縫ノモノ多シ今當門子ト稱ルハ他獸ノ膝頸皮之縫合テ包裹スルモノナリ眞ノ當門子ニアラス或云偽造モノハクシラノ糞ヲ以テ久シク真麝内ニ置ケハ香氣レニウツル時即分チ取タルモノナリ

本草集要云當門子麝香中如小豆作丸者是也

東醫寶鑑云麝香多偽破着一片毛共在囊中者爲勝且燒當門子沸良久者即妖破着麝內

有瀕子者當門子也

阿膠 漢渡數品アリ東阿縣ノ製^{スル}皮^ステ煉リ成スモ
ノ尤上ト^リ硯^{スル}手ヲ上トレ次ハ筭木手近來所渡ハ皿手
尤下品ナリ以上ニ種アリ土器ニテ炊テ成珠ニ至テ用
スレ

牛黃 真偽甚難辨爪ニシリスリ黃色透^{スル}爪モノヲ上トス
多^シ蒲黃^ス膠^スニテ煉リ偽リ造ルモノナリ又牛ノ玉ト云モ^リ
アリ牛贊^ス也有毛包之暖氣アリ此非牛黃類俗人
不知シテ貴重之龍衣纏^スシテ以テ爲珍可笑

犀角 漢及蠻舶所將來有白犀角有烏犀角然レ正

有偽宜精詳擇用凡一角ト稱スル者皆一類ナリ海獸
ノ一角ナルモノ通シテウシカウルト云蠻語ナリ其上古品ヲ駒
駒犀通末犀ト云難多得

熊膽 クソイ膽俗作冒者非ナリ和ニク^ス多シトイヘモ膽
多難得真或^シ猿^ス膽及他獸^ス膽^ス以テ偽造スルモノ
多シ本草ニ水ニ點シテ塵^スハチク^ス真^ストス然レ獨^ク猴^ス
膽^スモヨク塵^スハチク^ス或人云冬^ス捕^ルモノハ能^シ回轉シテ塵
ヲハチク夏^ストルモノハ不^可回轉タゞ眞ナルモノハ水上ニ^シ點
ヲケ^ス黃絲ヲ引テ底ニ沈テソノ絲スヂ不^可散渙此眞子
リ兼之味^ス聲^ス試^ス苦トイヘモ腥氣少キラ好トス他

獸ノ膽六腥苦ニシテ無香氣自別ナリ

鹿 タシ ○ 鹿角 カソシソツ

鹿角膠 漢渡アリ又自製シ可用

羚羊角 和名カモシ、俗名ニク此其角ナリ和漢共ニア
リ漢ハアメ色ニ黒色ヲ帶、處ニ竹鞭ノ如ク握ルタナ
ル跡アリ。羚羊懸角ゾ跡ナリ和ハ黒シテ中虚ニ圓クシテ
サキ尖リ小横ノ角ニ似テ薄シ此者種類アルニ似タリ然
レ尾樹上ニ懸角モノハ皆羚羊ナリ形狀ノ異ニ不可拘
功能モ亦相似タリ

酢膏

蜜名ヘイサラバサラ諸獸ノ腹中ニ結成スモノナリ堅

シテ似石似卵馬ニ在ヲ第一好トス其他ノ獸類ニモア
リ魚腹ニモ間有之此物主治多シ特ニ治痕瘡ノ功ア
リケツリ水ニ點シテ呑シム預メ用テ痘毒ヲ防キ痘色黒
暗及ブモノモ用之間治スルモノアリト云

用藥須知附錄

雜著

菜蔬

菜菔

又作蘿蔔。又作
蓬萊大根。

水蘿蔔

長大根。又
云モリクチ。

水菜

野譜。又
云モリクチ。

白芥子

セリニシ

胡蘿蔔

セリニシ

水苦蕡

カノサ

牛蒡

ヨホタ。一名
彭翁菜。

欵冬

フキ。又作
欵欵。

楊花蘿蔔

三月大根出
常熟縣志。

菘

ハダケナ

蔓菁

カブヲナ

破葉芥

アラカラ。一名春不
老。一名萬年青。

苦蕡菜

千サ。一名苦菜。倭俗苦
菜。又名千サ。

苦蕡

苦菜。又名千サ。
類似名ナリ。

欵冬花 フキノトウノワト
訓スルハ非也

蔊菜 ワサビ

獨活 ウド

鷄腸菜 ヨメナ
本艸

紫姜 ハジカニ

蘿凍子 シニヤク

筆頭菜

莖、府志
ツクギシ慶

藤天蓼 タマビイモ
訓ス誤有
葉醬ハキニナリ

蒲公英 タシホ、一名
黃花地丁

莙�蓬菜 唐チサヌフ
ダシサウ

旱芹 ハタケゼリ

蕨 ワラビ

水芹 タゼリ

蕨 ワラビ

薇 セシヘイ
一名紫蕨
陣璣詩疏按本艸時珍所說

翹搘菜 ノエンドウ

薺 ナツナ
一名東風菜
又本草菜

蓀 イヌナゾナ

碎米薺 ニンゲルナ
筑紫紫名法
釐花下軟荒野譜

蘘荷 メウガ

赤菜

ホフレンサフ
波棗同ハクレニア
波棗二字ノ唐音也
非和名

水慈姑 ヒログハイ

烏茈

クログハイ
勃臍同

胡葱 アサツキ

薤 タマネギ

菖子同

蒼葱 アサツキ

大蒜 ラッケウ

和名ヒル
俗名

小蒜 ノヒル澤
蒜同

萱艸 クハシザウ

クハシ
勃臍同

苜蓿 カタバミ又
ゴヤレ

佛掌薯 ブチノイモ又

云天公薯

零餘子 ムカゴ
チヨロキ

甘藷 リウキウイモ

朱薯同

滴露子 チヨロキ

紫芋 トウノイモ

群芳譜

青芋 セトイモ
リコト訓スルハ非也

リコハ芋ク
嚴根露子ナリ

白芋 ハヌイモ

紫茄 ナスビ

セトイモ
リコト訓スルハ非也

水茄 スガナスビ

銀茄 シロナズ

番椒 タタガラシコウライゴセウ一名
海蘿藤 竹葉椒 辣茄

金鶯蛋 タカナツリ俗煙瓜
ト訓ス非也

越瓜 アサタリ有三
青白二種

醬瓜 アソウリ
ツケワリ

西瓜 スイカ
ホウズイカ

番南瓜 カボウチヤ
ナシキンホウヅ

南瓜 ホウズイカ
カボウチヤ

藕 ハスノ子
クスノコ

藕粉 ハスノサン
飼粉

葛粉 クスノコ
タガラレ 北國ニタンガラト
云ハ轉譯ナリ

蕨粉 ワラビコ
鶴頂菜

胡椒菜 タガラレ
云ハ轉譯ナリ
マタカザ

鶴頂菜 アカアナ

灰壅 マタカザ
ヒメアザミ

莧

蕺菜 ドクダミ
ジクラグ

馬齒莧 スベリヒユ
フルムラサキ

蓬蘽 クサイナゴ

藤菜 フルムラサキ

蛇莓 クチナハイチゴ

懸鉤子 キイチゴ

女萎 トコロ

山茶科 レクア

白果 ギンアン
大柚小柚アリ

草薢 クニトコロ
獨

金橘 キンカン
金豆
金棗同

桔子者非也一名柑
回青橙 ダイイク一名朱橘
人眼橘
樹呼テ朱橘上部ハ誤ナリ

山楂桃 ブニクルミ
萬

胡桃 朝鮮グルミ

梨 ナシ

鹿梨 アリノミ

天茄子 ククナズ

枳椇 ケシホノナシ一名蜜屈子
一名癩漢指頭

方柿 コチリ 大和力キ
五所カキ

榧榦 キサハシ 一名鹿心榦
一名虎心榦
サハシガキ

柿餅 エヌガキ
カキヅキ

椿榦 一名鹿心榦
サハシガキ

石耳 イハタケ

木耳 キクラゲ

葛花菜 ウケヒスダケ
春生似紅蘿別也

紅菰 ベニタケ

黃蕈 キレメジ

蕈菌

クモタケ シメジ
訓ス非ナリ

鷄蹤 子ヤミタケ 蹤一作瓊洞目藥

松蕈 マツタケ

林伐山然ビ愚按鷄蹤丁名
鷄菌蓋以殊名之非舌形非指一物
菌美名ナリ樹鷄亦例之獨目藥林伐
山ノ說ハ附

麥蕈

セウロ

香蕈 シイタケ
會ナリ

蘑菇蕈 ヒラタケ

竹荀 タカシナ タケノコ

楮耳

カタシタケ 西國手
カタシナハト云

落 スヤタケクコ 箬竹萌リ
也出禮記内則

筍乾

カシタケノコ
行厨集

龍鬚菜 スヤタケクコ 箬竹萌リ
出八閩通志

苔肺

イリノ總名
行厨集

昆布 コブ ワカメ

燕窩菜

エンス高麗野菜
譜王氏采苑

鹿角菜 トサカイリ又ヒジキト訓ス出八閩通志

頭髮

フコ 間備
寓寄

青海苔 アノノリ

陂釐

アブミトロアブ
リト訓ス久非也

紫菜 アノノリ アサクサノリ

海帶

フルモ

石花菜 トコロシグサ

瓊脂

トコロテシ

羊栖菜 ヒジキ出泉州府志
四五寸微黑色出泉州府志
長

五辛菜 又曰五蕈

大和本州
非松林不生
生處松林不生
等有松林者
非有松林者

○綱目說 大蒜

ニシニク
一名葫

小蒜

ノビル
一名茆
蒜一名
茆一名它
蒜

韭

ニラ

芸薹

シロナ

胡荽

コエントロ

○佛家說 大蒜

ニラ

薺

コウチ

興渠

即阿魏有草阿
魏木阿魏二種

慈葱

チア

荳葱

ギヤウジヤニシニク
一名山葱

薤

カブトコ

菖子

コウモリ

蕎子

三名一物今ノ辣キヤウ也○五辛菜說別備于家言中

鱗介

曲鬚魚

タイ奇鬚魚
吉鬚魚同

烏頰魚

スミヤキダイ

鮀魚

クロダイ

黃穢魚

アマダイ

方頭魚

コブダイ

赤鯔魚

ソホウフ
似鯔
極大者ナリ

鰐魚

クマダラ

鰈

コナ

海鰈

タナゴ

鰻鰈

タナギ

吞魚

タラ

東醫寶鑑

海鰻

ウニウナギ

龍蝦

正音一名獨狗魚ハモ

鰐魚

ススキ

撥尾魚

エビナ

青箭

サヨシ

鰐魚

サヨリ

海鰷

シラ

泥鰌

トゼウ

鱸魚

ヤナギバヘ

アキレス非也

海鰨

イハシ

アキレス非也

鯉 エイ 錫葦魚同出三
才圖會日用雜字

鰐魚 コノシロ 號^{アコノ}

塗喜 クモタニ イ、タニ

黃鯮魚 キバウタニト訓

鱸魚 カレイ

鯵魚 ヒラハ

石班魚 ウケヒ

鮋 ナマツ 鯰鰐鰐並同レ

丁班 ドウボシ 一名カクツ

杜父魚 トウフ

一名ウシヌスピト

石鯢魚 アカモツ

金魚 キンギョ

金鱈 キンコ

鯢魚 サンセウウツ

吹沙魚 スナホリ

麪條魚 シロウヲソタシゴリ

北國小白同出社詩

黃貂 キエイ

章魚 タコ

華臍魚 アシガウ俗飯鰐

華臍魚 ニ作ル非ナリ

鯧魚 コナガツオ

牛舌魚 セキダガレイ

石鯢魚 アカモツ

金魚 キンギョ

金鱈 キンコ

鯢魚 サンセウウツ

吹沙魚 スナホリ

麪條魚 シロウヲソタシゴリ

北國小白同出社詩

鳥賊 イカ

柔魚 アライイカ

河豚 ブク

胡沙魚 アイザメ

公魚 エサキ明一統志

海參 イリコ

青龍 クルマニ

大腳蝦 テンボフエビ

鮭菜 サツカタ一名蝶菜

蠣 カニ

糠蝦 アニサコ

蠅蝦 エビクナゲ

ガサミ一名虎蠅

鬼面螺

タケシカニシムラカニ
イケガニ出祝丸明野紀

海馬

タツノコロニヨ
スムニモ

西國

鰯魚

アヒ

石决明

アワビカラ
一ノ石千里光

牡蠣

カキ

黃牡蠣

テマゼバグリ
コキガキ

文蛤

ハグリ

蛤蜊

テマゼバグリ
コマスガイ

蜆

カミ

寄居虫

ゴフナ

青螺

ササヘ作螺螺
非也

玉珧

タライギ
作螺螺
非ナリ
王弁洲
か宛委餘編

寄居蝦

ササヘノヤドカリ

海膽

ウニ
クラゲ

馬刀

タカイニテ訓ス非也
ミカイニテ訓ス非也

紅螺

アカニシ
タニシ

辛螺

ニカニシ

田螺

タニシ

卽君子

スカイ
一名雌
雄石

海燕魚

タヌマクフ

蟀

ドフガイ有二種
ハ海産ナリ

鰐鮋

ナレモノシホカラ

魚鮓

ソ

過臘魚

サケ
閑書

禽

ツル

玄鶴

クヅル

灰鶴

チズミツル
ナツルノ二種

鵠

ノガシ

鵠

トウカン

鷺

サギ

朱鷺

トキ

一名トタトリ

鶴

タカ

タカエリ
ランドリ
一名紫鶴

魚狗 カワセミ本名翡翠

鷦鷯 ツバメ

鴟鴞 ノトリ俗鶲タト
訓ス誤ナリ

烏骨鷄 小子ノクロキトリ

秧鷄 クイナ

錦鷄 レキジコウライキシ

白鷗 カノコドリレラキジト
訓ス非ナリ

鴟 トト

班鳩 カカルガハニシバト
俗名ジヌカケ

鸞 鳥テウセンラギロス

山啄木 ナホゲラ

鷦鷯 ツバメ

蒿雀 レト、アラジトト

桃虫 ミゾサマイ一名鶴鷗

雀ノ二字ヲ
用ユ非ナリ

鴟 トト

猫頭鷹 ミツク

鷹 タカ

越燕 ノホツメ

梟 フクロウ

鶲 鶲ノ
脚ハ鳥ハツ鳥モ亦

胡燕 ヨツバメ

杜鵑 ホト、キス一名子規
郭公
十王經
妄說也

鐵嘴 シメ

蠟嘴 メジロ

蟲鳥鼠 ハサヒノグス

蝙蝠 ユウモリ

野鴨 カモ

家鴨 アヒル

黃雀

スヤク 又別有
黃雀同名別物す

瓦雀

スヤメ

用藥須知卷之四 終

用藥須知卷之五

藥名考異

甘艸 大數

人參 人身 芫花 備身弩

大戟 破軍殺

龍腦 玉虎飯

紫參 章膈

當歸 大斤

知母 東根

兒草 目母 商草

蒺藜 即藜

蔚羽

神曲 米花先生

茯苓 不死藥

不死麵 雪腴

麥門冬 不死藥

天門冬 緜休 滅艸

紅花 黃藍

桑寄生 寄童 寓童

杏仁 草金丹

烏藥 比目沉香

香附 抱靈居士

覆盆子 藏生藥王

山藥 銀絲德星

海藻 落首 馬兜鈴 玉皇爪 没藥 蟬龍古血

肉豆蔻 迦伯勒 乳香 明玉珍 金銀花 環兒花

蒼耳 道人頭 枯棲 白朮 地骨皮 地輔 却暑

枸杞子 青精子 石斛 禁生 益母 苦低草

烏頭 千秋毒公 何首烏 陳知白 莖蕘 太寶 松實 桀冒
果負

防葵 方蓋 阿魏 形虞慧苡 起目自然銅 金力士

冰片 冷眼佛 盧會 兒丹 檀香 黃英香 玄精石 泥精

牙硝 飛風尊者 石硫黃 昆侖黃

土硫黃 焰叟 崖窯 石胎 夜明砂 黑殺星

以上出事物異名集

丹山魂 雄黃 青要女 空青 雲華汎腴 薫陸

東華童子 青木 五精金石 陽起 流丹白膏 胡粉

鷄舌 香倒行神骨 戎鹽 白虎脫齒 金牙 靈黃 石硫

生骨 龍章 陽羽玄 白附 綠伏石 母礎 錄晨伏胎 萍草

靈肝 伏龍 薰牙樹 薰蘿白華 一名守也 一名家芝 亢二

已上出唐段成式酉陽雜俎

假君子 牛子 昌明童子 川烏 淡泊 厚朴 木叔 機雪眉同

氣豆 白扁 合凡使者 蔽 蔽毒仙 顏知子 貴老 陳皮 遠秀卿 沈

化米先生 神九日三官 吳茱萸 談客 琥珀 三閭小玉 白芷

中黃節士

麻時美中

藉歎神子

五味導河掾

木

猪削堅

中尉

三曲方氏

防風白大壽

吳

洞庭奴隸

枳

黃英古香

綠劔真人

菖蒲魏去疾

阿禹孫

澤渴橐籥尊師

脾

仙靈風校

御史

史君雪如來

白皮風味園頭

蘿苦督郵

芩

赦肺候

欵冬

骨鯁元君

革辭調睡參軍

仁酸棗

黑司命

葵知微老

薇大青尊者

朴硝既濟公

升麻濯翁

勒訶黎

冷翠金剛

不補

脫核嬰兒

挑仁隨湯給事軍

甘遂斜枝大士

瞻草龍

建陽八

座蛇床

玄房仲長統

皂莢袁生藥王

霍金子

野丈

白頭翁

棗川棘

石仲寧滑石

命門錄事

安息杏

水狀元

紫蘿隱上座

郁李飛風道者

牙硝畢和尚

華蕡茄

麝男

甘松

金山力士

自然

銅冰喉尉

薄荷玲瓏霍去病

霍香草東床

大腹皮

腎曹都護

葫蘆壽祖

巴仙感靈

千眼油

仁膠

水銀脂

輕粉

黃香影子

予泥六停劑

五味子

顯明祀

阿膠

出樣珊瑚

通木

央粉

滑黃暗帚

何首烏

支解香

丁皮

洗瘴丹

滑

磨橄欖

金錢無名印

地榆

無憂扇

桃杞葉

鬼木串

槐角

黑殺

星夜明

續命筒

乾漆蠻

龍舌血

沒藥

清涼種

香薷

羽化魁

五加

度厄錢

連聖龍鬆

瞿麥翻胃木

常山

湯主

山茱萸

萸

醒心杖

遠志王黃瓜

馬兜鈴

德兒杏

仁偷蜜珊瑚

甘艷

紅心石

赤石脂

混

砂砾

附迎陽子

兜蘚山茱萸

黃柏

脾家瑞氣

肉豆蔻

剔骨香

青皮

甜面淳于

蜜陀僧

癢宮辟歷

半夏精

玉虛飯

龍齒鎖眉根

參黑

龍衣

鱉甲

小帝青

青

塗百辣雲

生姜

綬蒂米

麥

半夏精

天南星

夜金

黃蜂

罩兵

巴豆

沙田髓

黃精

無聲虎

大黃

小昌明

草烏頭

烟九肋

烏梅

百子堂

草果子

火泉

竹涇

雕面還丹

參琥珀

孫

脂賊參

齊新羅

白肉

白附子

不死麪

茯苓

陸續丸

蔓荊子

地

白根

瓜蒌

大豆

破胡紙

滴膽芝

黃連

瘦香嬌

丁香

破關符

蓬莪术

玉綠皮

杜仲

血櫟

牡丹皮

川元蠶

川芎

九女春

鹿韭

百藥綿

黃蓍

英華庫

益智

通天柱杖

牛膝

赤天佩

姜

百丈鬚

石斛

丹田霖

芍藥

雨飛

巴戟

天蒼

葵覆花

安神隊杖

麥門冬

鄆芝

天麻

錦繡根

芍藥

草魚目

薏苡

茅君寶蓮

荅茶

木尉佗主

桂枝

銳形松子

柏子仁

丑

寶黃蘆頭豹子

牛黃

肚裏屏風艾九曉茱

蘭澤

女二天當歸

大通線木早水晶

杏珊瑚

還元大品地兩平草

黃地榆

活死水

白蘿蔔

蚕一寸樓臺

蜂蠻

一尸籤

狗杞

無情手

秋葵

枝萃團

香綠鬚

光烏藥

良姜

棋聖

華髮

發破軍般

大戟

吉祥杵

桔梗

金母蛇

金黃線

于檀

茅香

鬼丹

蘇子

良醫七首

薑

產家大器

秦艽

滴金卵

胡蘿蔔

西天蔓

前胡

蕨臣

卷柏

五福壽

白芍

欽帝膏

蕷

保生叢本

菖蒲

奴春

狗脊

蒜腦諸合

百合

脩身努

芫花

玉靈片

石膏

已上出陶南村輶耕錄。

- 熱湯 一名百沸湯 大和湯 ○生熟湯 卽陰陽水 ○
浸藍水 附染布水 ○繅絲湯 ○洗兒湯 ○烏爹江 即
孩兒茶 ○銅青 一名銅錄 ○鉛霜 ○鉛丹 一名黃丹
○粉錫 一名鉛粉 官粉 一名粉錫 一名胡粉 定粉 光
粉白粉 水粉 ○水銀粉 一名輕粉 臟粉 一名汞粉 一
名消粉 言其形也 ○粉霜 一名水銀霜 一名白靈砂
○金牙石 有金点生蜀地 ○石膏 一名寒水石 ○代
赭石 俗名土殊鐵朱 ○石綠 一名綠青 ○石膽 俗名
膽礬 ○砒石 俗名砒霜 又名信石 ○花乳石 即花蘚
○戎鹽 一名青鹽 凝水石 即寒水石 ○玄精石 ○朴

- 硝同 俗名皮消 ○消石 一名鍊消 ○硝砂 硝音闇
○蓬砂 一名硼砂 ○綠礬 一名皂礬 ○滷羊霍 即仙
靈脾 ○紫參 一名牡蒙 ○貫衆 俗呼 貂仲 即鳳尾草
○豆蔻 即草果 肉豆蔻 即肉果 ○蓬莪茂 一名廣茂
○水蘿 即鶴蘿 ○蛇床子 一名蛇粟 ○大薊 小薊 俗
名茨芥 ○胡盧巴 一名苦豆 ○鼠麴 一名佛耳艸 ○
連翹根 名連韜 ○青黛 即靛花 ○蒺藜子 刺蒺藜 白
蒺藜 ○天名精 實名 鶴虱根 名杜牛膝 ○王不留行
剪金花 ○蒲公英 即黃花地丁 ○馬蘭花 玉即桑
實 ○藜蘆 南人謂之鹿葱 ○天南星 一名虎掌 ○澤

漆即猫兒眼睛艸

○茵芋一作茵蕷

○續隨子土人

稱半枝蓮

○何首烏木名交藤

○茜草一名過山龍

○通草即木通

○石南藤即丁公藤

○王瓜即土瓜

○木蓮一名薜荔

○五龍草即五爪龍

○赤小豆俗名紅豆

○白扁豆即羊眼豆

○粟小米黃粱米青

梁米秫米

○陳廩米一名老米

○麴有小麥麴麴

麴米

○神麴紅麴

○蘖米即穀芽

○薺即晶子晶音

○白芥子

○葫即大蒜

○胡荽即荽

○馬齒莧一名長命菜

○芸薹即油菜

○雞距子即枳椇音止矩

○蜀椒附

秦椒即花椒

○辛夷移音

○亂香即薰陸音香

○韶腦即樟

脂即蘿

○無食子丁名設石子

○訶黎勒即訶子

○水楊柳

○楮實即穀

○白棘一名棘鐵

○女貞

○冬青

○枸骨一名猫兒刺

○柞木

○鬼箭羽即衛矛子

○雷光

○一名竹苓

○竹淡竹葉淡竹茄淡竹瀝

○露蜂房即紫金冰

○蘄蛇即白花蛇

○鯽魚

○又名鮒魚

○鱠魚俗稱黑魚

○海蛤海蛤粉文蛤粉

○人屎金汁

已上出劉若金本草述

○希望艸

○即金星鳳尾艸

○希賢艸即希養草

○葉下紅

○上青下紅梗根皆紅

○又名地前葉夏青秋紅能散血治腹痛

○碎，生酒用可治小兒火丹，其根梗俱可用又名紫

背天葵○地凍風四季俱有○雁虱草春生夏秋開黃花能殺蠶洗瘡○蒼耳艸又名野落蘇其子曰蒼耳子泊入衣○垣衣即磚牆城垣上苔衣

已上出朱鳳台醫學集要

- 金筍即熟芋○玉枝即生芋○萬年松即天門冬
○夷靈芝即川歸○鎮番草即狗杞子○碧水龍即肉葵
亂銀絲即杜仲○補骨脂即破故紙○壽柴即瑣陽○滄骨即青塗
○重英即甘菊花○萬岑精即白荻○伏塵魑即地骨皮
○天雄即大附子○百里馨即小丁○賽桂香即砂仁
○海蓮即蓮肉○玉蕃絲即細辛○油鱉子即芝○黑漆

子即申早蓮草○槐膠即槐角○乾坤體砂即辰○主人即卯
○鎮山威即鹿角○透石烏即穿山甲○鎮天娥即石燕子○崑
山雪即小雀腦○仙靈皮即鴻羊藿即馬○旱珍珠即鳳仙子
○大鵬即紫柏子○

已上出龔廷賢種杏仙方

赤金黃金也見丹臺玉案傷寒門紫雪方中

玉金醫金也見名醫指掌圖雄黃解毒丸方中

忖漆見本艸綱目五加條作忖節

漣々酸見洞目石蒜辟名字彙補云漣與婆同

萋葉藤即葛麻書齋也廣輿記萋葉藤一名珣醬似葛可為
爲葛漢書齋也實假桑椹皮黑肉白味辛

○成草按源頤和名抄及多識編皆訓麻達六秘非也。損軒和爾雅云珣醬一名土葛撥一名薊子出南番名吉牟末此說得之。

複茶 復道之茶也。稷道地名見方書。

六安茶

保亦全書即銀茶俗呼濃茶六安縣名以

名臘茶 經一臘茶也。張氏醫通本艸逢原云陳年者名臘茶本草述闡建寧茶名臘茶與此異不可混誤。

索粉 綠豆粉也。見時珍食物本草名醫類案積塊門云索粉與掉粉不可近杏仁近則爛。

金萱兒

即决明子。遵生八段採荳湯焯可供茶料香美甘口。

灰莧菜

同上

山珊瑚

即蕃椒見遵生八段實亦如筆尖長生青熟紅可愛一名海瘋藤一名竹葉椒一名辣茄。

金燈籠 即山慈姑見壽世保元神仙紫金丹註云山似燈籠色白上有黑點結子上有三稜二月開花三月結果實四月初苗枯死得之遲則苗腐爛難尋矣與老鴉蒜極相類但蒜無毛茨菰有毛包裹去皮洗極淨用云々又見羅仙活人心法紫金鏡注此佛元文火省農各

合香 藿香俗作合香借音耳見方書。

纏豆藤 保赤全書痘疹心法奇效醫術丸小兒方中多用之。

亞麻

即鱉虱胡麻也見綱目穀部。

翻白草

鶴退兒一名翻白草三白草亦名翻白草。

金鎖匙

山豆根見五雜俎及攝尚恒醫術方旨。

芊

音戶地黃也見綱目本草。

丑 白丑黑丑牽牛子也見綱目本條

江子 巴豆見林羅山子隨筆

白蒿

茵陳一名白蒿又別有白蒿似佛耳草
附子輶耕錄及胡文煥事物異名集

正坐

附子

輶耕錄及胡文煥事物異名集

龍腦薄荷

水蘆一名鷄蘆綱目

壽庭木 虎刺

老鵠眼睛艸下名天茄

蟹柳

一名天茄

天茄三種

白牽牛子亦名天茄子

蟹柳

一名天茄

鹿蹄草

秦王詩御草綱目又有鹿砦草見遵生八牋

名同物異

朝生

出綱目巴戟莖即朝菌也一名犬芝見莊子逍遙遊篇林希逸口義○成章按一名朝生暮落

花與木

同名

槿

同名

紅藤

成章按有二種一見綱目蔓艸部省藤一名紅藤

胎漏用紅藤

繩根

毛蕨

拾毛蕨本草不載之江草南名醫類案中毒門

毛蕨

云江少微幼時日相僕值荒羊採蕨食之誤採麻投以姜湯飲之愈愚以爲近前所稱猪手蕨是也

猪手蕨

似蕨而有毒似蕨極大者或云猪手無毒可食一種犬世牟琳伊者似蕨而大味甚苦是毛蕨也

鐵線艸

出綱目即救荒本艸小虫兒卧簾而綱目誤分出二條宜抗而爲一又有鐵線蓮與此別

荊藤

出正字通馬尾藤和名登寧白荊藤其細小者也

觀音蓮

即隔河仙出綱目海芋附錄

延壽果

出方審之通雅即鹿飽草別名如本草蕨

蕪荷筍

按漢書司馬相如上林賦顏師古注及史記正義並云蕪荷其根名筍能蔽名甘露子出

丹船總錄綱目所云甘露子名同物異爲襄荷筍者誤也此因草石蠶一名爲甘露子而混耳其實二物同名而非誤也筍名綱目不見但云襄荷花

秀墩艸麥門冬別名訓芝者誤

秀墩艸麥門冬別名訓芝者誤

山綿 水綿 在山名山綿在水名水綿

芬 烟草漳福二州用此字焉行厨集淡巴姑 巴又作

類淡肉果 物理小識擔不歸時珍食物本艸烟酒返

塊烟 本草會纂綠南艸 南艸 二名朝鮮方言綠烟

金絲烟 南靈艸 芝峯類說

海芬 有二種一陝葦也一稱龜沫者也見閩書高產志長崎間有之蠻客所携來海芬即龜沫也方蜜之通釋所載者陝葦也

金絲烟 南靈艸 芝峯類說

杜莖山 出綱日常山附錄與常山別也京西下峨峨結白實

堵者是也出救荒本草即蘡薁一名茆魚鬚以此充牛

金剛刺 尾葉者誤牛尾葉見救荒本艸信州木曾俗稱塙手

雁來紅 雁來黃 花鏡云雁來紅即老少年色紅

頂上葉絕黃可變非者每雁來之時根下葉仍綠而

若老葉黃落者比老年西風錦 即十

豚實 綱目自頭翁脩修沿稻彰信日疑蠻實也

寒豆 豌豆 長興縣志云俗訛豌豆爲丸又訛爲寒豆此則爲俗

稱轉誤

丁公藤 即南藤

杜若 山姜 高良姜

○達按綱目以杜若山姜高良姜分出三條今審之三名

爲一物決矣根爲良姜葉爲杜若一種有其根細小如竹鞭者此乃寇宗奭注杜若云似旋扁者是也從前以俗稱蘂荷一名花蘂荷者充之殊爲誤擬冠氏云似蘂扁根而味辛如花蘂荷則桺形雖似而絕無辛味今退花蘂荷而入未詳中其曰山姜者亦是疑杜若非他物也宜併二名爲一也

莫

本草陸璣曰可以卷綿蠶若酸模則無刺且柔弱

何堪抽繹綿蠶之用哉

山丹

一名二物紅繡述一名山丹花見三才圖會又

百合之小而色赤者亦名山丹見本艸又有黃

丹山

鈎絲竹

即蕩竹

猢面竹

鶴膝竹 卽人面竹出三才圖會

對青竹

出五雜俎即黃金間碧玉竹同

桃竹

杜詩集註即櫻竹閃竹樸竹同

桃絲竹

出書顧命或以充袞藤者非也

天親竹

扶竹 出清異錄

軟菜

益母艸白花者出綱目

石龍膽

出木艸彙言即綱目艸龍膽附錄山龍膽也

麥柵花

出綱目青葙子集解未詳

蓮心

見醫門法律虛勞門方中入門虛勞門載此方作蓬肉

珠藤

即紫藤別名沉括夢溪筆談以此爲黃瓊子者誤

雪下紅

三才圖繪八種畫譜蜀羊泉綱目致富奇書

玉栢

即萬年松出五雜俎

知風艸

即書帶艸出致富奇書典籍便覽

馬蹄

赤水玄珠

馬蹄香

西陽雜俎

杜衡

姜炭

赤水玄珠醫按即生姜霜也乃鎮血之妙劑又見奇效醫術

杜蘭

石斛一名

林蘭

雀脾斛

千年潤同

景天

慎火艸

綱目

相思子

海紅豆種類雌雄石亦名相思子

茄蓬

白葵也

群芳譜

辣米菜

救荒本艸

胡椒

同上

石龍芮也

酸桶

出綱目塗莧子條及救荒野譜

筋子根

綱目有筋子根即旋花根也綱目重出宜合而爲一

石棗

山茱萸一名出吳氏祕傳本艸

番柳

出普陀洛山志未詳爲何物與天茄子名同而物異不可混

鵝豆

醫門法律葵飲門云丸如鵝豆大

續斷

桑寄生木通蘿蔔之名不可誤混

閻陽花

羊踯躅別名綱目

蕡

詩齊風

有牛脣菜爾雅

續斷鄭夾陵通

相思草同

斷腸艸

同愁婦艸

同霜艸

志略同

寮莎同

問荊陳藏器

接續

水薦十一名

油者爲木律堅凝如石者爲石律稱爲安息油者爲安息香是誤混二物胡桐液安息其實不同

長青艸

一名荔枝艸出名醫類案癰疽門成章按長青艸即天名精也明穆仲醇廣筆記炮炙

云過冬青一名雪裏青一名地菘葉似菘葉即天名精也長青艸過冬青跑菘杜牛膝荔枝艸皆一物也

鐵線蓮

一名番蓮或云即威靈仙以其木細似鐵線花似蓮名之也苗出後輒取當用竹架扶持

之使纏繞盤旋其上葉類木香每枝三葉對節生一朶千瓣先有包葉六瓣似蓮先開花內花以漸而舒有似鷺毛菊性喜燥宜鷄鷺毛水澆其瓣最緊而多每開不能至心即謝亦一悶事春間壓土移栽清陳淏子花鏡漳州志名交枝蓮致富奇書

標炭

一名番蓮即石炭見本條

標炭

一名番蓮

上甲下甲

出丹溪心法附錄久注醫學人門上甲散治上甲龜甲也下甲龜板也

雞蕪

水蘿別名綱目花紫蘿別名

彙言

人熊

羆別名綱目狒狒別名同書

銀鼠

白鼠別名綱目白兔別名同書

丁班

花鏡以爲鬚魚別名小河豚亦名班

天漿子

綱目占斯別名酉陽雜俎柘榴別名甜者

名天漿

兩頭尖

附子別名又雄鼠糞別名

金塗

玉豉列女傳引古謠云出楊升菴古今

諺食石食金塗可以支長久食石食玉豉可以得

長壽注金塗五加皮也玉豉地榆也

知母 沙參 知母 以下至天棘異名同物

春艸 白薇 茵艸

忍冬 金銀花 麦門冬

青木香 南木香 馬兜鈴

地參 知母 山蔓青

野蓼 知母

禹餘糧 石菖蒲 石禹餘糧 土伏苓

滿羊藿 三枝九葉艸 天門冬

萎蕤 黃精 蔷蕤

黃芝 黃精 蔷蕤

山芥 地黃

木 蕓菜

白芨

黃精

箬蘭

女萎

草薢別種葳蕤亦名女萎

山薑

木 黃精

淡竹

竹類一種艸類二種

仙人杖

拘杞 筍枯死者

天棘

杜詩一說天門冬 一說柳

○混元衣 ○空箇玄 ○丑寶

明王遜子律曰龔雲林萬病回春通

治門有尹蓬頭祖師，混元丹泥元衣即，水中金丑
亥，即牛黃空簡亥，即天竺黃竹隱名耳，水，中金藥
肆所無俗醫未見余家世傳，屢用有驗今公諸世
以廣利濟，水中金一名錦申金三名共出王
遜東國藥性纂要水中金之製最詳文雖不錄於
茲

藥名考異 畢



四方購求人須認此印
爲記若無之者係僞刻

御幸町竹屋町上町
岡村彌兵衛

梓行

唐本屋八郎兵衛

梓行

享保丙午五月之吉

